

誠実

誠実白心にまっすぐ生きる=言行一致

よく考え 助け合って やりぬく

2016.03.25 No.48

北陵中学校生徒指導通信
学校電話 0572-27-6068

春休みは、桜咲くスタートにするための準備期間！

平成27年度が終わります。この1年間はどうだったでしょうか？

北陵中学校の校訓『誠実』（北陵中の一員として生徒も先生も大切に作る生き方）。『誠実』には2つの意味があります。

まずは、「心にまっすぐ生きる」ということです。「心にまっすぐ」とは、“なりたい自分”をもち、そこに向かって生きることです。どんなことでも、自分の願いや思いをもち、突き進むことです。

そして、「言行一致」の生き方でもあります。言葉に出したことと行動を一致させる生き方。そんな生き方には、信頼が集まり、仲間ができます。そして、仲間に大切にされ、さらに自分自身を成長させることができる生き方だとも思います。

2年生。多くの人は、昨年度よりも「できた事実」を自分自身や、仲間と共に創り上げたことだと思います。「昨年よりも、頑張っているか？」何人かの2年生に尋ねたことがあります。どの生徒も、「はい。」と答えてくれました。できた事実が、自分にとって自信となっている証拠です。自信は、自分を成長させる力となります。授業評価も格段に成長しましたね。最高学年は『学校の顔』ともいわれます。北陵中をリードしていく学年集団として、たくさんの「できた事実」生み出すことを期待しています。

1年生。それまでの仲間とは違い、複数の小学校から集まった新しい人間関係でできた集団としてのスタート。この1年、どうでしたか？感動レベルで感心するのは、継続して、心をこめて取り組んだ掃除です。学年の財産と言っても良いのでは？と思わされるほどです。来年、先輩となり、今までできたことは当然継続し、そして、さらにどんな新しい財産を生み出すのか？期待しています。

どの学年も、本当によくがんばった1年間でした。

さて、春休みです。ここが肝心！

春休みも、君たちは「中学生」であり「北陵中生」です。どんな生活を送るのか？「できた事実」をたくさん創り、4月7日を迎えなければいけません。

具体的には、『自分を正しい方へコントロールする力』を発揮しなければいけません。自分にとってプラスとなるのか、マイナスとなるのか、周りから認められるものか…ルールを守ることはもちろん、いつも周りに支えられて生きていることを自覚してください。その自覚があれば、大丈夫だと思います。

「さあ、がんばるぞ」という桜が心に咲き誇り、堂々と始業式を迎えることのできる、そんな春休みにしましょう。

